

I 沿革

| | | |
|---------------|------|----------------------------------------------------|
| 明治41 (1908) 年 | 6月 | 和歌山県立図書館、和歌山城内に創設、開館 |
| 昭和13 (1938) 年 | 6月 | 2代目和歌山県立図書館、和歌山城内で建替え開館 |
| 昭和26 (1951) 年 | 1 1月 | 紀南分館設置 |
| 昭和28 (1953) 年 | 9月 | 自動車文庫「たちばな号」の運行を開始 |
| 昭和29 (1954) 年 | 7月 | 紀南分館自動車文庫「はまゆう号」の運行を開始 |
| 昭和39 (1964) 年 | 5月 | 那賀町立図書館内に、紀北分館を設置、開館 |
| 昭和47 (1972) 年 | 1 2月 | 紀南分館新館開館 |
| 昭和53 (1978) 年 | 6月 | 青少年文庫を開設 |
| 昭和55 (1980) 年 | 5月 | 青少年文庫の一部として性教育文庫を開設 |
| 平成 4 (1992) 年 | 1 1月 | 図書館ボランティア養成講座を開催 |
| 平成 5 (1993) 年 | 7月 | 新県立図書館開館 第1次図書館コンピュータシステム導入 |
| 平成 6 (1994) 年 | 6月 | 和歌山県公共図書館協会が発足 |
| | 1 1月 | 手づくり紙芝居コンクールを開催、以後毎年開催 |
| 平成 7 (1995) 年 | 7月 | 「和歌山県立図書館協議会条例」制定、翌年3月第1回協議会を開催、以降毎年開催 |
| 平成 8 (1996) 年 | 2月 | 新館開館からの延べ入館者数が100万人を突破 |
| | 3月 | 本館管内市町村の図書館活動活発化を目指し、自動車文庫「たちばな号」運行事業を、宅配一括貸出事業に変更 |
| 平成 8 (1996) 年 | 4月 | 「図書館情報オンラインシステム」(市町村協力貸出システム)稼働 |
| 平成10 (1998) 年 | 7月 | 県立図書館コンピュータシステム更新(第2次) |
| | 1 1月 | 新館開館からの延べ入館者数が200万人を突破 |
| 平成11 (1999) 年 | 9月 | 視覚障害者サービス充実のため書籍自動音訳装置を導入 |
| | 1 0月 | 日本観光協会より「はまゆう号」が「動く観光図書館事業」におけるモデル図書館として選定される |
| 平成13 (2001) 年 | 8月 | 新館開館からの延べ入館者数が300万人を突破 |
| | 1 0月 | 「和歌山地域コンソーシアム図書館」に参加 |
| 平成16 (2004) 年 | 1月 | 県立図書館コンピュータシステム更新(第3次) |
| | 1月 | ホームページの蔵書検索システムを更新 |
| | 2月 | メールマガジンの配信を開始 |
| | 3月 | ネットサービス(Web予約)を開始 |
| | 7月 | 新館開館からの延べ入館者数が400万人を突破 |
| 平成17 (2005) 年 | 1月 | 紀南分館が県立情報交流センターBig・U内へ移転し、 「県立紀南図書館」に名称変更 |
| | 1月 | 開館時間を一部延長(土・日曜日を18時まで開館に変更) |

| | | |
|---------------|-----|----------------------------------------------------------------|
| 平成17 (2005) 年 | 3月 | 那賀町立図書館内に設置の紀北分館を閉館 |
| 平成19 (2007) 年 | 3月 | 新館開館からの延べ入館者数が500万人を突破 |
| | 4月 | 祝日開館開始 |
| 平成20 (2008) 年 | 6月 | 開館100周年 |
| | 7月 | 開館100周年記念式典を開催 |
| 平成21 (2009) 年 | 1月 | 県立図書館コンピュータシステム更新(第4次) |
| | 4月 | ふるさと和歌山応援寄附による「ふるさと夢文庫」開設 |
| | 11月 | 新館開館からの延べ入館者数が600万人を突破 |
| 平成22 (2010) 年 | 2月 | 太陽光発電設備稼働 |
| 平成23 (2011) 年 | 2月 | 紀南図書館において、新館開館からの延べ入館者数が100万人を突破 |
| | 11月 | 図書館評価開始 |
| | 10月 | ふるさと和歌山応援寄附による「きのくに虹文庫」開設 |
| 平成24 (2012) 年 | 3月 | 「県立図書館がめざす図書館像」を公表 |
| 平成25 (2013) 年 | 1月 | 個人貸出上限冊数を5冊から10冊に変更 |
| | 6月 | メディア・アート・ホールの活性化のためコーディネーターを公募し各種イベントを開始 |
| | 9月 | 県立図書館主催「県立図書館室内楽定期演奏会」を開催以降、シリーズ化して開催 |
| 平成26 (2014) 年 | 1月 | 県立図書館コンピュータシステム更新(第5次) |
| | 6月 | メディア・アート・ホール活性化のため、澤和樹音楽監督が就任 |
| | 6月 | 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる閲覧利用開始 |
| 平成27 (2015) 年 | 4月 | 児童室の開室時間の延長(平日17時30分から19時まで開室に変更) |
| 平成28 (2016) 年 | 8月 | 公益財団法人読売日本交響楽団と和歌山県が「南葵音楽文庫」の寄託契約を締結、20,233点(書籍・楽譜)を県立図書館で保管活用 |
| 平成29 (2017) 年 | 4月 | 開館時間の変更(開館時間を10時から9時に変更) |
| | 4月 | 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスにかかる複写利用開始 |
| | 12月 | 南葵音楽文庫プレオープンセレモニー開催 |